

教科（科目）	芸術（書道Ⅰ）	単位数	2単位	学年（コース）	1学年（普通科）
使用教科書	光村図書「書Ⅰ」				
副教材等	なし				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>卒業までに次の資質・能力を育成する。</p> <p>①「深慮にして実践」「誠実にして勉勵」「和親にして敬愛」の教育目標の下、物事に主体的に取り組む姿勢を育成する。</p> <p>②自身の健康を保ちつつ、社会的な自立を目指し、多様性を尊重しながら他者と協働して取り組む力を育成する。</p> <p>③教科横断的な視点を持ち、様々な学習活動をとおして、創造力、行動力、コミュニケーション能力を育成する。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>資質・能力を育成するために、次のような教育活動を行う。</p> <p>①生徒一人ひとりの目標や進路希望が実現できる教育課程を編成し、教育活動を展開する。</p> <p>②3年後の進路を見据えた学力の定着と活用に向け、ICT機器を活用するなどして、主体的・対話的で深い学びと探究的な学習を行う。</p> <p>③自己の在り方生き方を探究するため、「総合的な探究の時間」を軸に、課題発見・解決、自己表現の育成に取り組む。</p> <p>④様々な状況や環境に対応し自己の力を向上させるため、ボランティア活動やインターンシップ、外部検定試験など、生徒が自ら挑戦できる機会となる情報を積極的に提供する。</p> <p>⑤学校行事や部活動などの生徒の主体的な活動の支援に向け、安全・安心な教育環境に努める。</p>

2 学習目標

<p>書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 書よさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>
---

3 指導の重点

<p>基本的な用筆・運筆による点画や線質の表し方を習得し、書の良さや美しさを感じ、意図に基づく作品作りを目指す。</p>
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について、書の創造的活動を通して理解を深めている。</p> <p>・書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付け、表している。</p>	<p>書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想したり、個性豊かに表現を工夫したりしながら、書の伝統と文化の意味や価値を捉えている。</p>	<p>書の伝統や文化と豊かに関わり、主体的に創造的活動に取り組もうとしている。</p>

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次とおりです。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<p>以上の観点を踏まえ</p> <p>・作品の内容・提出状況</p> <p>・レポート</p> <p>などから評価します。</p>	<p>以上の観点を踏まえ</p> <p>・作品の内容・提出状況</p> <p>・レポート</p> <p>などから評価します。</p>	<p>以上の観点を踏まえ</p> <p>・作品の内容・提出状況</p> <p>・授業態度</p> <p>・出席状況</p> <p>などから評価します。</p>
	<p>内容のまとまりごとに、各観点「A：十分満足できる」「B：おおむね満足できる」「C：努力を要する」で評価します。内容のまとまりごとの評価規準は授業で説明します。</p>		

## 6 学習計画

月	单元名	授業時数	教材名	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
4	漢字の書①	20	孔子廟堂碑	中学校までの書写と高校芸術科書道との共通性と相違とを理解し書の世界を知る。 様々な特徴を持つ作品を鑑賞・臨書することにより、美しさの多様性や用筆法・運筆法を学ぶ。	6	授業の取り組み 作品 レポート abc
5			牛概造像記		4	
6			顔氏家廟碑		4	
7			創作	6		
8	篆刻	10	姓名印制作	篆書の成立と特徴を理解し、姓名印を彫る	10	
9	飾れる作品作り	8	創作	筆の技法を駆使して漢字一字書作品を作り、パネルに表具して部屋に飾れる作品を作る。	8	
10	漢字の書②	8	蘭亭序	行書の名作に触れ、書き手の心情を思いながら追体験する。	8	
11	仮名の書	6	臨書・創作	仮名の成立と特徴を抑え、古典を学び百人一首を題材に創作する。	6	
12	ペン字・生活書	8	検定問題 祝儀袋	日常に必要な書写の基本を学ぶ。	8	
1			創作 書初め	見附市主催の書初め展に出品する作品を作る。		
2	漢字仮名交じりの書	10	創作	自らの感動や思考を表現できる語句を選び、自由に表現する喜びを味わう。	10	
3						

計70時間（50分授業）

## 7 課題・提出物等

制作毎の作品提出とレポート

## 8 担当者からの一言

作品制作が中心ですが、作品についてどう思うかなどの感想も聞きます。習字とは異なる用筆法や表現方法を習得することを目的とします。